学習内容報告書 フォーマット

学校名	鳥羽市立答志中学校
授業者	前田令子、大上瑞貴

1.　単元計画

実施した活動内容に基づきご記入ください。

1-1.　単元名

わかめ養殖体験学習

1-2.　学年

第１学年

1-3.　教科（単元を実施する教科を全てお書きください）

総合的な学習の時間

1-4.　単元の概要

答志島の主要な産業の一つであるわかめ養殖について、PTA わかめ委員や鳥羽磯部漁協和具浦支所等と、その関係者の協力を得て、調査、聴きとり、体験活動を行い、その成果を発表する。

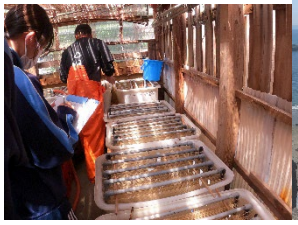
1-5.　単元設定の理由・ねらい

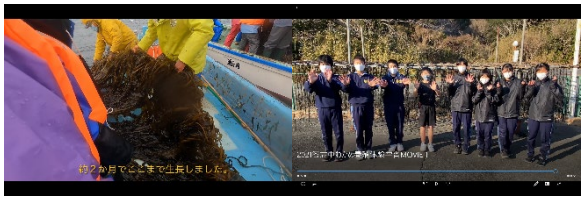
本校は鳥羽市の離島・答志島にある。生徒の保護者には水産業や観光業などに従事する方が多く、生徒は普段から身近な海と深く関わって生活を送っている。卒業後の進路でも、漁師等海に関わる職業に就く生徒が多い。これらの状況をふまえ、本校では地域の産業や地域で働く人々と触れあうことで、地域の特性や良さを知り、自らの将来や生き方について考える糧になるのではないかと考え、学年ごとにテーマを決めて、１年間を通して、総合的な学習の時間の中に海洋教育を位置づけ、取り組みを続けている。1 年生は答志島の主要な産業の一つであるわかめ養殖を体験・見学を行っている。PTA から選出されたわかめ委員に準備、指導をしていただき、「種付け」「水替え」「種巻き」「刈り取り」について体験や見学をしたり、それらの作業内容や養殖業という仕事等について聞き取りをしたりして、海を活かした産業について学習する。また学習内容をまとめ、全校集会や動画配信で発表する。本学習を通して、ふるさと・答志島の海の環境や、その海を活かした産業に関わる地域の人々の思いや活動を考え理解を深めさせたいと考え、本単元を設定した。

1-6.　育みたい資質や能力、態度

地域の海に関わる様々な人との出会いや体験の中で、感謝や思いやりの温かい心を持ち、ふるさと・答志を知っていく中で、地域の海に関わる産業、伝統、文化を継承、発展させていく心情を養う。また、教えてもらったことや体験で学んだことなどをまとめ、動画やスライドショーを活用して発表する力を育む。

1-7.　単元の展開（全１０時間）

時数	学習活動・主な内容	教師の指導 / 主な評価 外部連携 / 使用教材等
1	・わかめの種付け作業体験 わかめのメカブから遊走子を出し、種糸につける作業を体験、見学する。 	＜教師の指導＞ 作業場所への引率、体験や見学の補助、ワークシートの作成 ＜主な評価＞ ・体験活動に積極的に取り組んでいるか。 ・ワークシートに聞き取った内容をまとめられているか。 ＜外部連携＞PTA わかめ委員 ＜使用教材＞ワークシート
2～3	・鳥羽市水産研究所の見学 海藻の研究をしている鳥羽市水産研究所へ行き、施設の見学し、わかめの生育についての講義を聴く。 	＜教師の指導＞ 作業場所への引率、体験や見学の補助、ワークシートの作成 ＜主な評価＞ ・体験活動に積極的に取り組んでいるか。 ・ワークシートに聞き取った内容をまとめられているか。 ＜外部連携＞鳥羽市水産研究所
4	・水替え作業の体験・見学 わかめ委員さんに育てていただいている種糸の水替え作業を体験、見学する。 	＜教師の指導＞ 作業場所への引率、体験や見学の補助、ワークシートの作成 ＜主な評価＞ ・体験活動に積極的に取り組んでいるか。 ・ワークシートに聞き取った内容をまとめられているか。 ＜外部連携＞PTA わかめ委員 ＜使用教材＞ワークシート、ライフジャケット
5	・わかめの種まき作業の体験・見学 わかめ委員さんに育てていただいた種糸をロープに巻き付け、船外機から所定の養殖場所の海へ出す作業を体験、見学する. 	＜教師の指導＞ 作業場所への引率、体験や見学の補助、ワークシートの作成 ＜主な評価＞ ・体験活動に積極的に取り組んでいるか。 ・ワークシートに聞き取った内容をまとめられているか。 ＜外部連携＞PTA わかめ委員 ＜使用教材＞ワークシート、ライフジャケット

6	・わかめの刈り取り作業の体験 　成長したわかめを陸に上げ、刈り取る作業を体験する。また、一部のわかめを干す作業を体験する。（干したわかめは、小学校、保育所、老人ホームに配る他、鳥羽市の小中学校のふるさと給食にも利用される。） 	＜教師の指導＞ 作業場所への引率、体験の補助、ワークシートの作成 ＜主な評価＞ ・体験活動に積極的に取り組んでいるか。 ・ワークシートに体験した内容をまとめられているか。 ＜外部連携＞PTA わかめ委員、鳥羽磯部漁協和具浦支所 ＜使用教材＞ワークシート、ライフジャケット、GoPro
7 ～ 9	・学習内容のまとめ、発表準備、動画作成 　これまでの学習内容をスライドショー、動画にまとめる。スライドショーをもとにわかめ発表の練習をする。（動画は鳥羽市内の小中学校で、ふるさと給食の際に紹介された。） 	＜教師の指導＞ 作業場所への引率、体験の補助、ワークシートの作成 ＜主な評価＞ ・体験活動に積極的に取り組んでいるか。 ・ワークシートに体験した内容をまとめられているか。 ＜外部連携＞PTA わかめ委員 ＜使用教材＞ワークシート、タブレット PC、動画作成用 PC（MacBook）
10	・わかめ養殖体験学習の発表 　スライドショーにまとめた内容を、全校集会で発表する。（保護者にはオンラインでも配信する。） 	＜教師の指導＞ ＰＣや PowerPoint の設定 ＜主な評価＞ ・わかりやすく伝わるように発表できているか。 ＜使用教材＞ＰＣ、プロジェクター

2.　学習活動の実際

実施した単元中のキーとなるような時間（導入の時間・主となる活動の時間・まとめの時間など）の学習内容をご記入ください。また、複数の時間についてご記入いただける場合には、この項目をコピーして複数記入していただいて構いません。

2-1.　単元における位置づけ

単元　１０　時間中の　6　時間目

※例：単元 10 時間中の 2 時間目　/ 単元 15 時間中の 4, 5 時間目

2-2.　本時の目標

・体験学習を通してわかめの養殖の方法を知る。
・地場産業への認識を深めるとともに、勤労の尊さや、仲間と協力することの大切さを学び、郷土を愛する心を育てる。

2-3.　本時の展開

主な学習活動 / 反応	教師の指導・支援 / 評価の視点（方法）
８：３０　和具港に集合 ・わかめ委員さんから説明を聴いた後、船に乗り沖へ出て、わかめを引き上げる。 	・生徒の集合を確認し、荷物を置く場所を指示する。 ・カッパ、長靴の着用を確認する。 ・全員集合したら、代表生徒にわかめ委員さんへ挨拶をさせる。 ・わかめ委員さんに作業の説明と注意事項を話していただく。 ・ライフジャケットを着用させる。 ・安全に乗船させる。 ・作業場所についたら、わかめを船へ引き上げる作業を体験させる。 ・写真などで体験する様子を記録する。 ・陸へ戻ったら、船からわかめを引き上げる。 ・ライフジャケットを回収する。
９：００　刈り取り作業 ・小学５，６年生、中学２年と合流し、説明を受けた後、わかめを刈り取る作業を体験する。 ・ある程度刈り取りができたら、一部のわかめを干しに行く。 	・全員集合したら、わかめ委員さんに作業の説明と注意事項を話していただく。 ・刈り取ったわかめをケースに集め、水洗いをさせる。 ・安全に作業できているか確認する。 ・刈り取りの進行具合を確認し、ようすをみてわかめを干しに行く場所へ１年生を移動させ、干す作業を体験させる。

１１：００ごろ　作業終了 ・片付け、掃除をした後、整列して閉会行事を行う。 ・解散後、生徒は学校へ移動し、ふりかえりを記入する。	・代表生徒にお礼の挨拶をさせる。 ・教室でワークシートを配布し、記録させる。

3.　今回の活動の自己評価

・すべての活動を終えた後のふりかえりから、「最初は、ワカメは答志の特産物で美味しい食べ物だとしかわかっていなかったけど、１年間でワカメに対する知識が増えました。」「一生懸命に協力してワカメを持ち上げたとき、めちゃくちゃ重くて種付けからこんなに成長したんだ！とびっくりしたし、こんなに長くなるんだと知って感動しました。」「想像以上にワカメが成長していて、生命力と成長のスピードにとても驚きました。」といった記述があり、地元の特産品であるワカメに対してより深く学習できたようすがみられた。また、「ワカメは答志の人々の生活を支えているんだなと思いました。」「この体験に関わってくれた方々に感謝したいと思いました。」「ワカメを育ててくれた漁師の方や協力して作った仲間に感謝しています。」といった記述もあり、海で働く地域の方々やその仕事について学ぶことができたようである。
・今年度は動画の作成、水産研究所との連携など新しい取り組みを取り入れることができた。最後の発表では、例年だとこれまでの活動内容の報告が多かったが、今年度はそれに加え各自が決めたテーマに沿ってより深く考察したり調べたりした内容をまとめ、発表することができた。また動画を作成したことにより、他校へ活動のようすをわかりやすく伝えることができた。

4.　今後の課題

・計画にあった販売体験は、コロナの影響もあり実施できなかった。動画作成の活動から、今後はさまざまな商業施設を連携し、答志島のわかめを PR する活動などにつなげていきたい。

5.　本学習内容報告書活用にあたっての留意点

＜協力＞答志中学校 PTA わかめ委員、鳥羽磯部漁協和具浦支所、鳥羽市水産研究所

※実施した単元ごとに作成してください。
※写真、画像、図表等の使用可。必要に応じて記入欄やページ数を増やしても構いません。
※基本レイアウト
　フォント：MS 明朝、10.5 ポイント / マージン：上下端 20mm、左右端 16mm
※ファイル名は「学習内容報告書_学校名」とし、複数提出する場合は学校名の後に数字を記載してください。
　例：学習内容報告書_海洋市立パイオニア小学校 1
※年間指導計画（年間の指導計画における単元の位置づけが分かる資料）があれば別添資料として提出してください。フォーマットの指定はありません。